

やす

平成26年(2014年) No.38



市議会だより



さくらばさまこども園(平成26年4月開園)

No.38

発行日/平成26年5月1日
発行/野洲市議会
編集/議会だより編集委員会
〒520-2395
滋賀県野洲市小篠原2100番地1
TEL (077) 587-6034
FAX (077) 586-4300
野洲市議会ホームページ

野洲市議会

検索

目次 CONTENTS

- 定例会報告..... P2
- 委員会報告..... P5
- 平成26年度当初予算..... P7
- 代表質問..... P8
- 一般質問..... P10
- 議会報告会・懇談会..... P15
- 研修報告・出前懇談会..... P15
- 次回定例会予定..... P16

平成26年 第1回定例会提出案件の概要と審議結果

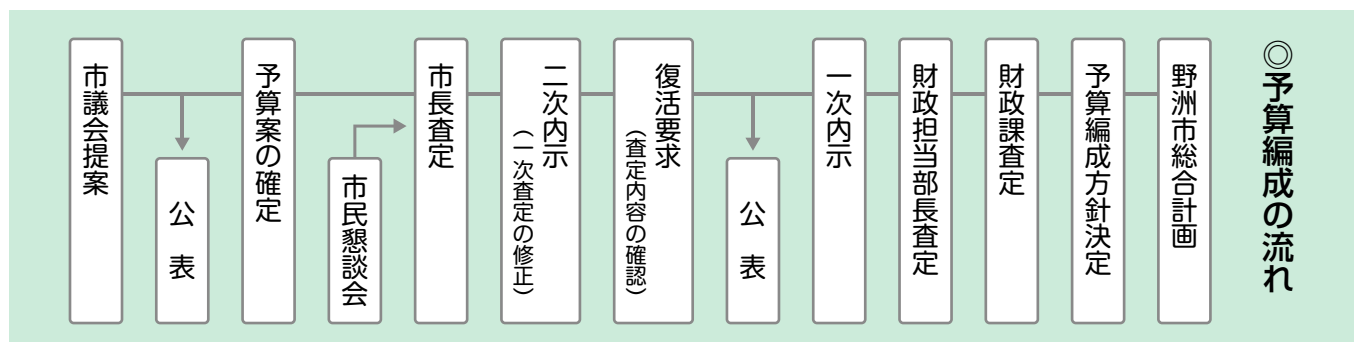
平成26年2月26日開会の第1回定例会では、議案39件（平成26年度当初予算11件、平成25年度補正予算10件、条例14件、その他4件）、意見書8件について審議しました。



【全員賛成で可決した案件】

分類	議案番号	件名	審議結果	概要	付託委員会
予算	議第5号	平成26年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計予算	原案可決	野洲病院からの貸付資金元利収入 予算額 5,680万円	予算
	議第7号	平成26年度野洲市墓地公園事業特別会計予算	原案可決	さくら墓園維持管理費等 予算額 1,059万3千円	予算
	議第8号	平成26年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計予算	原案可決	基幹水利施設・石部頭首工維持管理費等 予算額 1,342万7千円	予算
	議第9号	平成26年度野洲市工業団地等整備事業特別会計予算	原案可決	地域開発事業償還元金等 予算額 17億7,328万7千円	予算
	議第10号	平成26年度野洲市土地取得特別会計予算	原案可決	駅前公共用地取得後の償還利子 予算額 1,125万円	予算
補正予算	議第12号	平成25年度野洲市一般会計補正予算（第7号）	原案可決	法人市民税法人税割現年課税分及び固定資産税現年課税分の増額、財政調整基金への積立、市議会議員一般選挙費確定による事業費の減額、北野小学校増築工事費の減額など 補正額 4億2,231万7千円の減額	—
	議第13号	平成25年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	共同事業交付金の減額、高額医療費拠出金額の決定による高額医療費共同事業拠出金の減額など 補正額 1,124万4千円の減額	—
	議第14号	平成25年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決	平成25年度保険基盤安定繰入金額の確定に伴う一般会計繰入金と広域連合納付金の減額 補正額 149万8千円の減額	—
	議第15号	平成25年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	保険給付費増加に伴う一般会計繰入金等の増額、居宅介護サービス等の給付費増加に伴う保険給付費の増額 補正額 1億3,638万2千円の追加	—
	議第16号	平成25年度野洲市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	事業進捗を考慮した国庫補助金の減額→一般会計：雨水対策事業費へ充当、災害復旧にかかる流域下水道事業債の借入、台風18号に伴う不明水分を含む浄化センター負担金の増額など 補正額 9,099万2千円の減額	—
	議第17号	平成25年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	事業費の確定に伴う負担金及び補助金の減額、基幹水利施設の維持管理経費等の精査による減額 補正額 13万円の減額	—
	議第18号	平成25年度野洲市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	比江水源地拡張工事事業債・監理業務等の減額など 資本的収入補正額 5,100万円の減額 資本的支出補正額 2,270万円の減額	—
	議第34号	平成25年度野洲市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	地方消費税交付金確定による減額、普通交付税の追加交付による増額、繰越事業見込額等による雨水対策事業費の増額など 補正額 100万円の追加	—

分類	議案番号	件名	審議結果	概要	付託委員会
補正予算	議第35号	平成25年度野州市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	繰越明許費事業 下水道事業企業会計移行基本計画策定業務委託料 202万円の繰越	—
	議第36号	平成25年度野州市墓地公園事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	繰越明許費事業 さくら墓園排水計画等策定業務委託料 366万4千円の繰越	—
条例	議第19号	野州市の非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴う所要の改正	総務
	議第21号	野州市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	鳥獣等の捕獲等の作業中に危険が伴うことから、従事職員に対し、特殊勤務手当を支給するための所要の改正	総務
	議第23号	野州市立幼稚園条例の一部を改正する条例	原案可決	新設の幼稚園の名称を「さくらばさま幼稚園」とし、その位置と定数を定めるための所要の改正	文教福祉
	議第24号	野州市社会教育委員条例の一部を改正する条例	原案可決	社会教育法の一部改正に伴い、委嘱基準を追加する所要の改正	文教福祉
	議第25号	野州市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例	原案可決	地方青少年問題協議会法の一部改正で、会長及び委員の要件に係る規定が廃止されたことによる所要の改正	文教福祉
	議第26号	野州市立保育所条例の一部を改正する条例	原案可決	新設の保育所の名称を「さくらばさま保育園」とし、その位置を定め、野洲第二保育園を廃止するための所要の改正	文教福祉
	議第28号	野州市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決	滋賀県公害防止条例の改正に伴う所要の改正	環境経済建設
	議第38号	野州市福祉医療費助成条例及び野州市老人福祉医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決	国の特例措置の見直しにより、70歳から74歳までの自己負担割合が本来の2割に戻ることから、現行の福祉医療費助成制度の世代間の整合を図るための所要の改正	—
	議第39号	野州市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴う所要の改正	—
その他	議第30号	市道路線の認定及び廃止について	原案可決	・認定路線…市三宅竹生支線 他20路線 ・廃止路線…久野部竹生支線 他8路線	環境経済建設
	議第31号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任	近松 あや子 氏(平成26年7月から3年間)	—
	議第32号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任	上田 晴基 氏(平成26年7月から3年間)	—
	議第33号	工事請負契約の変更について(さくらばさまこども園建築主体工事)	原案可決	契約金額 変更前 2億8,770万円 変更後 3億755万2,350円 契約の相手方 辻寅建設株式会社守山営業所	—



【賛否が分かれた案件 ○：賛成 ●：反対】

分類	議案番号	件名及び概要	審議結果	中塚	稲垣	北村	栢木	岩井	上村	東郷	太田	野並	井狩	市木	坂口	山本	丸山	鈴木	矢野	梶山	高橋	河野	立入	付託委員会
予算	議第1号	平成26年度野洲市一般会計予算 予算額 191億6千万円	原案可決	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
	議第2号	平成26年度野洲市国民健康保険事業特別会計予算 予算額 48億1,236万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
	議第3号	平成26年度野洲市後期高齢者医療特別会計予算 予算額 4億5,868万3千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
	議第4号	平成26年度野洲市介護保険事業特別会計予算 予算額 34億9,776万1千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
	議第6号	平成26年度野洲市下水道事業特別会計予算 予算額 19億7,219万1千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
	議第11号	平成26年度野洲市水道事業会計予算 収益的収入予算額 8億9,753万7千円 収益的支出予算額 8億5,898万7千円 資本的収入予算額 3,056万6千円 資本的支出予算額 2億4,218万4千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	予算
条例	議第20号	野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 高齢層職員の昇給抑制に関する国家公務員の給与改定に伴い、同様の措置を講ずるなどの所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	総務
	議第22号	野洲市手数料条例の一部を改正する条例 地番図の写しの交付手数料の追加、し尿手数料を消費税率引上げに伴い、231円から237円とするための所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	環境 経済 建設
	議第27号	野洲市公共下水道使用料条例及び野洲市農業集落排水処理施設使用料条例の一部を改正する条例 消費税率引上げに伴い、消費税相当額を8%にするための所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	環境 経済 建設
	議第29号	野洲市水道事業給水条例の一部を改正する条例 消費税率引上げに伴い、消費税相当額を8%にするための所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	環境 経済 建設
	議第37号	野洲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の公布に伴う、保険税の賦課限度額の見直しなどの所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—

分類	議案番号	件名	審議結果	中塚	稲垣	北村	栢木	岩井	上村	東郷	太田	野並	井狩	市木	坂口	山本	丸山	鈴木	矢野	梶山	高橋	河野	立入	付託委員会
意見書	意見書第1号	労働者保護ルールの改正反対を求める意見書(案)	否決	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	—	—
	意見書第2号	誰もが安心して介護が受けられる介護保険制度の確立を求める意見書(案)	否決	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—
	意見書第3号	集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書(案)	否決	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	—	—
	意見書第4号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書(案)	否決	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	—	—
	意見書第5号	消費税増税を中止するように求める意見書(案)	否決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—
	意見書第6号	二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書(案)	原案可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
	意見書第7号	食の安全・安心の確立を求める意見書(案)	原案可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
	意見書第8号	微小粒子物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書(案)	原案可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—

※議長(立入三千男議員)は採決に加わらない。

総務常任委員会

◆野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 特に良好な勤務成績の職員を除いて、55歳で昇給ストップである。この特に良好という基準は。

答 既に勤務評定ということで、上司から担当職員の年間の業績について評価をしている。定められた項目について個別に採点し、点数カウントしている。この点数は昇格の判断材料としているが、昇給には使っていない。ただ、頑張っている職員については何らかの処遇の改善が必要であると認識している。

問 労働組合との話し合いは。

答 具体的にいつから導入するかという話はしていない。

◆野洲市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

問 特殊勤務手当に関する内容は今までもあったが、今回の経緯は。

答 動物との接触などによる負傷の危険性がある

捕獲作業等を特殊で危険な業務としてしっかりと位置づけ、制度化していくべきとの観点から条例の一部改正した。

問 過去1年間の対象者は。

答 平成24年度は、農林水産課で10件、うち殺処分9件。環境課で38件、うち殺処分9件である。平成25年度の4月から12月までは、農林水産課25件、うち殺処分2件、環境課28件、うち殺処分6件である。

問 対価の金額の根拠は。

答 近隣の状況を参考にしながら定めた。

問 鳥獣として想定しているのは。

答 想定している動物は、イノシシ、ハクビシン、アライグマ、ニホンザル、その他野犬、大型ヘビなどである。



環境経済建設常任委員会

◆野洲市水道事業給水条例の一部を改正する条例

問 消費税転嫁による条例改正で、1世帯当たりの負担はどのくらいのものになるか。

答 平均的なモデルで、2か月検針で20トンの使用で58円、1か月で約30円の増額となる。

◆市道路線の認定及び廃止について

問 市道北口線の市三宅方面への延長はどうなっているのか。また、進捗状況は。

答 区画整理区域内で整備している部分で延長し、認定する。その道路の延長については、都市計画決定はしているが、まだまだ先のこととなる。



文教福祉常任委員会

◆野洲市立幼稚園条例の一部を改正する条例

問 各幼稚園の園名は漢字なのに、今回のさくらばさみ幼稚園はなぜひらがなのか。

答 「桜生」は一般市民にもなかなか読めないし、子どもたちにもわかりやすくした。

◆野洲市立保育所条例の一部を改正する条例

問 幼稚園と保育園は併設であり、こども園と名乗るのだから関係は。

答 認定こども園ではないので、幼稚園と保育園を設置し、告示でこども園とする。



予算常任委員会

総務分科会

◆平成26年度野洲市一般会計予算

問 継続事業のＪＲ琵琶湖線の新駅に係る調査研究費の内容が旅費と聞いたが、どのような旅費か。

答 ＪＲ西日本の本社へ情報収集や協議に行くための交通費である。

問 空き家対策事業で、対策を検討するとなっているが、どのような対策なのか。

答 昨年４月より条例を施行し、各自治会から市への管理不全情報報告書の提出をお願いした。地域とともに実態調査を行い、周囲へ危険が及ばないよう、空き家の適正な管理をしていくための対策である。

問 災害対策事業費の生活関連物資等は、何日分とか、決まったことがあるのか。また、賞味期限が過ぎたら、新たに買いかえるということか。

答 備蓄として、４,０００人分の１日３食分として、計１万２,０００食備蓄している。期限が近いものについては、防災訓練や各地域で行っている自主訓練等で、参加者に試食やつくる訓練も行っても

らっている。また、新たに期限が切れるまでに、不足分を購入して備蓄をしている。

問 障がい者のコミュニティバスの運賃は、等級に関係なく、障がい者手帳があれば障がい者扱いとされるのか、また、どれくらいの人が、その手帳を提示して運賃が１００円になっているのか。

答 コミュニティバスの障がい者の運賃については、基本的には乗車の際、障がい者手帳を見て判断している。ただし、利用者は比較的限られ、日常的に利用している方が多いため、毎回提示する必要はない。

問 北野分団の詰所の開所はいつか。また、ハザードマップの策定の時期と印刷部数は。

答 開所の時期は平成２７年４月を考えている。ハザードマップの策定の時期と印刷部数は、平成２６年度において、どのような形で策定していくか、できるだけ早く検討し、印刷部数については、基本的には全戸対象としたいと考えている。

文教福祉分科会

◆平成26年度野洲市一般会計予算

問 小学校卒業までの通院費無料化の検討は。

答 現時点では湖南４市の状況とも合わせ、通院費無料化の拡大は検討していない。

問 心身障がい者への燃料費・タクシー利用助成の１人当たりの限度額は。

答 燃料費４２０円分、タクシー５００円分として利用できるチケットを一人当たり年間３６枚交付している。

問 生活保護費が増加しているが、その要因は。

答 景気が上向き傾向とはいえ、個々の生活はまだまだ厳しく、状況の改善が困難と考える。

問 教育研究所事業で「まなび野洲検定」とは。

答 小中学生対象に郷土の偉人など、野洲について学んでもらうため、夏休みに募集し検定を行っている。

問 新規事業の「人権問題市民意識調査」とは。

答 ２０歳以上の市民１,５００人を対象に、平成２８年度以降の第３次人権施策基本計画に活かせる二

ーズ把握を行う。詳しい設問内容は今後検討する。

◆平成26年度野洲市国民健康保険事業特別会計予算

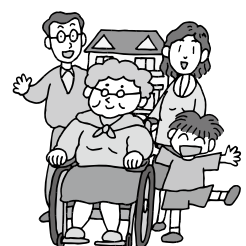
問 基金取り崩しにより、国民健康保険税を１世帯当たり１万円引き下げられるのではないか。

答 基金残高が適正規模の２億円を下回るため、現段階での保険税の引き下げは難しい。

◆平成26年度野洲市介護保険事業特別会計予算

問 本市における高齢者見守りネットワークの状況は。

答 見守りサービスは、民生委員や地域の方々をお願いしており、老人クラブなどによる訪問などいろいろな形で実施している。



予算常任委員会

環境経済建設分科会

◆平成26年度野洲市一般会計予算

問 新クリーンセンターの整備に関し、性能発注方式による建設工事の契約を締結し、実施設計に着手するとのことであるが、性能発注方式とはどのような方法か。また、受注対象となる業者は何かあるか。

答 性能発注方式とは、図面による積み上げ方式ではなく、各設備の一定の処理能力等の性能の内容を仕様書で定め、施工者が設計および施工を行う方法である。対象業者は全国的に20社ほどあるが、制限付一般競争入札を行う方針であり、参加業者数は不明である。

問 担い手農地集積促進事業について、この制度で市場原理が進むことや農業委員会の権限の問題等が心配される。野洲の農業を守るために農家の声を伝えてほしいと考えるが。

答 農地集積の促進については、集落に対して支障とならないような農業経営をしていただくこと

が原則である。県内で6か所の協議会を設けることとなっているので、その中で十分話し合っていきたい。

問 急傾斜地崩壊対策で、台風18号の妙光寺の対策はどうなっているのか。また、墓の対応は。

答 妙光寺の土砂災害については、滋賀森林管理署で平成26年度の災害復旧事業として整備されていくと聞いている。また、墓については、地元での復旧となる。

◆平成26年度野洲市下水道事業特別会計予算

問 農業集落排水の公共下水道への投入はいつ頃になるか。

答 公共下水道への接続については、平成26年度に調査業務を開始し、27年度に認可申請、28年度に調査、29年度で実施設計、30年度から順次、公共下水道に接続を予定している。

平成26年度当初予算 主な重点事業

一般会計 191億6千万円
特別会計 126億635万2千円
水道事業会計 11億117万1千円

- ◎（仮称）野洲市立病院整備基本計画策定：2,098万円 …… 中核的医療拠点として整備計画策定
- ◎新クリーンセンター施設整備：9億4,926万1千円 …… 用地造成、建設工事
- ◎公立こども園施設整備：9,756万5千円 …… （仮称）野洲第1こども園の用地造成、設計等
- ◎篠原駅周辺都市基盤整備：1億1,356万2千円 …… 自由通路、駅前広場等の整備
- ◎野洲駅周辺都市基盤整備：1,058万3千円 …… 野洲駅北口広場の整備
- ◎ものづくりインストラクター養成スクール：283万8千円 …… スクールを引き続き開校
- ◎野洲市消防団（北野分団）整備事業：2,923万1千円 …… 旧防災センターを活用した分団詰所の整備
- ◎交通安全施設整備事業：1億1,151万8千円 …… 柿ノ木原踏切道拡幅工事 他3か所
- ◎特別支援教育の充実、不登校対策：4,895万4千円 …… 特別支援教育の加配指導員設置等
- ◎生活困窮者支援事業：1,766万7千円 …… パーソナル・サポートサービス事業を基本とした生活再建支援
- ◎総合行政システム再構築事業：1億3,235万2千円 …… 新基幹系システムの稼働等
- ◎雨水対策事業：1億2,509万円 …… 妓王井川第2排水区域の雨水幹線整備

代 表 質 問



平成26年度 施政方針について

野洲政風会
市 木 一 郎

問 市立病院整備について問う。野洲駅南口での立地を前提に基本計画の策定を進めるとのことだが、具体的な場所の選定は。また、将来の建替え場所は。

答 検討委員会では、A地点が一番望ましいという提言をいただいている。また、次の建替え場所を具体的に想定し、確保しておくといったことまでは余裕がないと思っている。



問 雨水幹線など治水対策について問う。進捗状況と、台風18号で大きな被害がでた駅前の治水対策は。

答 雨水幹線については、平成24年度から実施している。事業期間の平成27年を目標に認可区間の早期

完了をまずめざしていく。

問 国道8号バイパスについて問う。法線上からの立ち退き移転が課題となるが、将来のまちづくりをどのように考えているのか。

答 通過交通を少なくとも野洲・栗東間をスムーズに流すことにより、交通が随分改善されるので、いろんな地域の計画ができてくると思っている。

◎平成26年度教育方針について

問 教育長の本市の教育に対する思いは。

答 「野洲市教育振興基本計画」に掲げる基本理念や方向を踏まえ、施策を展開し、「愛と輝きのある教育のまち・野洲」をめざしたいと考えている。

問 特別支援教育について問う。特別支援教育の推進体制の強化を図るため、各学校に特別支援教育指導員や支援員を拡大して配置するとのことだが。

答 平成25年度は、特別支援教育に関わる市費の支援員を市内の小中学校に17人配置していたが、平成26年度は、28人の支援員の配置をすることになっている。

問 教育委員会の活性化について問う。教育委員会にとって大きな転機が訪れようとしているが、教育長の所見は。

答 現行の教育委員会制度で特に問題は感じていない。制度改革よりも、形骸化とか無責任体質を改善し、市長と教育委員会の権限の均衡を保ちながら、しっかり機能させることが大切であると考えている。



(仮称)野洲市立病院 の早期開院を

野洲ネット
丸 山 敬 二

問 新病院は(仮称)野洲市立病院としているが、市民が愛し育てるという意味を込めて野洲市民病院としてはどうか。

答 正式名称は愛称も含め、名前が提案されたらみなさんで決めればいいと思っている。

問 みんなが目標に向かって進めるために、開院の目標年次を示していただきたい。

答 現時点では、平成30年度か31年度になるというスケジュールである。

◎平成26年度教育方針について

問 学校と家庭、地域が役割と責任を果たし連携するとあるが、その責任とはどのようなことか。

答 学校は知徳体をバランスよく育て、家庭では生活習慣やマナー、ルールを身につけさせ、自立心を育て、心身の調和のとれた発達を図る。地域では野洲の子

どもを野洲の大人がしっかりと育てること。

◎直ちに野洲市住民投票条例の施行を

問 国民投票法改正案が今国会に提出されるが、野洲市住民投票条例は直ちに施行すべきである。

答 現在行っている基幹システムの改築が今年10月に終わり、それ以降可能なので条例に沿って行う。

◎野洲駅前の朝鮮人街道への安全対策を

問 妓王井川沿いの朝鮮人街道は交通量が多く危険であるので、対応策の検討を。

答 問題意識は持っているが、川の改修も含めると20mぐらいの用地が必要で、かなりの方が立ち退いていただくことになる。



朝鮮人街道と妓王井川

◎野洲市観光物産協会の法人化を

問 最近の観光事業は大いに評価できる。この勢いで市から独立して法人化してはどうか。

答 法人化の要件を満たせるか、自己財源確保等の課題がある中で、一緒に考えていきたい。

【その他の質問】第79回滋賀国体会場招致について



安倍政権についての認識 と市の行財政について

日本共産党野洲市議会議員団
の なみ きょう こ
野 並 享 子

問 国民の願いと逆行を続ける安倍政権についての認識と市民の命と健康、暮らしをまもるため、どのような行財政を行うのか。

答 市民のための共有の課題をきちっと位置づけ、優先度の高いものから実施。基金に頼らない健全な行財政運営を行っていききたい。

問 集団的自衛権の憲法解釈の変更について。

答 憲法9条で、個別的自衛権は認められているが、集団的自衛権は認められない。解釈を変えることに懸念がある。

問 消費税の増税はすべきでないと考えるが。

答 社会保障を破たんさせないために必要な財源。福祉、教育、産業支援などのサービスに帰ればいいのではないか。

問 高すぎる国保税の引き下げを。

答 現在、基金は約1億9千万円あるが、医療費は年ごとに変わるので、安全を考え、現時点では状況をみていく。資格証明書等の交付については、きめ細やかな対応をする。

◎子ども・子育て支援について

問 病児・病後児保育の実施を。

答 市立病院構想の計画に盛り込み実施したい。

問 学童保育の土曜保育の実施を。

答 需要は少なく、まずは現在の子どもの家の諸課題を解決することが先決。

問 子育て支援センターの土日の開館を。

答 民間の支援センターでは、土曜日開館しているが、利用は少ない。費用対効果もあり、考えていない。

問 竹ヶ丘子ども園の建設時期は。

答 最短で平成28年度開園と考えている。



◎愛国心と競争力について

問 政府は教育委員会制度を大改悪し、国や首長による支配を強めようとしているが。

答 教育委員会制度は、教育の中立性、安定性、継続性を確保するため、独立性を持った機関が負うべき。首長の権限が強まるのは望ましくない。

問 学力テストは子ども同士を競争させている。国連からも過度な競争はやめるよう勧告されている。全国一斉学力テストは廃止すべき。

答 教育指導の充実、学習状況の改善に役立てることが目的になっており、廃止すべきとは考えていない。



施政方針について

公明党

の た か ゆ き
矢 野 隆 行

問 人口増加に対する考え方は。

答 自然増加が望ましいが、道路やこども園、市街化区域拡大などの基盤整備と商工業などの産業政策を進め、社会増加も積極的に図っていききたい。

問 企業誘致に対する考え方は。

答 新しい工業団地や造成してまでのリスクは財政面から負えないので、大きな事業所の敷地内への立地促進、支援を進めている。あわせて中小の事業所へも支援をし、全体が活性化するように取り組んでいきたい。

問 野洲駅南口周辺の市民活動の場所づくりの考え方は。

答 市民の出会い、発表、創作活動などの憩いの場となるにぎわいのある拠点づくりとして、市民自らの提案という形で進めていきたいと思っている。

問 市立病院の整備に関する考え方は。

答 高齢者、子育て、健康を含めた拠点として、市民の思いで動かせる医療の機能がまちにあり、人が集まり、地域の活性化に役立つプロジェクトであると考えている。

◎教育方針について

問 「生涯学習のまち」の取り組みについて。

答 生涯学習・生涯スポーツへの取り組みを通じて家族や地域の人との交流の輪を広げ、人も地域社会も内側からいきいきと活性化する生涯学習社会をめざしている。

問 「学校応援団事業」についての成果は。

答 子どもが地域の大人と触れ合い、多様な体験活動を通して社会性や豊かな心の育成につながっている。教師にとっても子どもと向き合う時間が確保される。

問 全国学力・学習状況調査等の成果の分析について。

答 市全体として、小学校は全国平均と比べ±5ポイント程度で基礎的、基本的な内容は、ほぼ定着していると思う。中学校も同じような傾向であるが、小学校と比べ、数学をはじめとして全国平均を上回っているところがたくさんある。

一般質問

2月定例会で14名の議員が質問しました。

掲載内容は代表的な質問、答弁の概要のみです。

詳細は会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。

会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。

また、市議会ホームページでも公開します。



平成26年度 市費支援員の 配置について

いわ い ち え こ
岩 井 智恵子

問 平成23年度から3年間、厚生労働省の事業である「緊急雇用創出基金」による支援員施策が3月で終了となり、4月からは23名の支援員が半減。学校現場ではたいへんである。今後は、緊急的な雇用支援ではなく、市費での定着した支援員の予算化を図っていただきたいが如何なものか。

答 教育委員会としては、まずは国・県に対し法律に

よる教職員定数の改善を要望している。しかし、現在のところすぐに改善される見通しはなく、市費での対応もやむを得ないと考えており、平成26年度においても支援員の配置について予算化が図れるように努める。

問 教育が複雑化する中、教職員の心理的負担は大きくメンタルヘルスケアも重要である。教職員の心の持ち方や意欲も今後の教育指導に大きく関わってくる。教職員のケアについて伺いたい。

答 教育委員会では、委嘱した学校産業医に学校訪問をしていただき、より専門的に健康相談を実施するとともに、いつでも相談できる体制を整えている。



行財政改革推進 方針について

か や き すずむ
柏 木 進

問 「持続可能なまちづくりに向けての取り組み方針」の中に、事務事業のあり方の現状と課題で、「昔ながらの感覚にとらわれて無理や無駄をしている事案が多々見受けられる」とあるが、その意味について問う。

答 「昔ながらの感覚」とは、単に継続主義的に事業を繰り返していることや、安易に予算を執行する状況等を指したもので、その結果、利用目的のはっきりしないまま取得した財産や、これらの事務処理に係る職員の負担等を総じて「無理や無駄」と称した。まずは、職員の意識を変え、常に事業の効果や目的を確認し、市民サービスを提供していくことが望ま

しい姿と考える。

問 「庁内意思決定システムの改善」について問う。

答 本市では外部に対し徹底的に情報公開をしている一方で、庁内での職員間の情報伝達や共有は十分でなく、意思決定に時間を要する場面が見受けられる。今一度会議のあり方を再確認し、意思決定のルールを徹底することが望ましいと考えている。

問 「行財政改革」への取り組みによって市民目線では何がどう変わるのか問う。

答 行財政改革への取り組みでは、情報公開等により行政の透明性を確保し、職員の意識改革を進め、事業の効率化や見直しを進めている。そして、限られた財源の中で、市民にとって真に必要なサービスを提供し、市民の安全と安心を高めていくことで、市民の行政に対する信頼性や満足度が上昇すると考えている。





野洲市も ブックスタートを

きた むら い す す
北 村 五十鈴

問 日本で2001年に始まったブックスタート、現在では1,742の自治体の中でも866の自治体が導入しているが、本市の現状は。

答 4か月健診で、図書館の職員が出向き、絵本の読み聞かせをして、心の種まき事業を実施している。

問 ブックスタートの願いは、語りかける愛情である。健診後も各家庭で親子のふれあいができるように、

すべての赤ちゃんに絵本をプレゼントする事業の導入をぜひ、検討していただきたい。

答 非常に効果的な取り組みだと考える。財政的な問題もあるが、前向きに検討したい。



4か月健診での図書館職員による絵本の読み聞かせ

◎公共交通と環境、人材の確保のための

問 近江鉄道バスは、今年中にも吉川線の廃止を考えているとのことであるが、市側の考えは。

答 きめ細やかに移動手段を必要とする利用者に対し、公平に利用機会を得ていただけるよう努めていく。



(仮称)野洲市立病院 整備について

さか ぐち てつ や
坂 口 哲 哉

問 自立した経営をめざすといわれているが、なぜ市立病院を整備するのか。

答 病院はほしいというのが、市民、医師会の検討会における総意。市議会の特別委員会、そして市議会全体でも良とされ、これまで進んできている。

問 総務省では、公立病院で黒字になっている所はないとのことだか。

答 国の補助金等を含んで、10年、20年で黒字にな

るというシミュレーションで、真剣に病院を考えている。

問 大津市民病院の決算報告が新聞紙上に載り、累積赤字125億円、誰が負担するのか。

答 病院が負担。ただ、破綻した場合、設置者である市にくる可能性も否定できない。

問 国の交付税算入相当額と一定の一般財源からの繰入とあるが、いくらでも支出するのか。

答 湯水のように支援しようとは思っていない。経営を規律にはめた範囲でと考えている。

問 将来に禍根を残さない、子や孫につけを回す財政圧迫であってはならない。身の丈にあった市政運営を強く求めるが、病院経営が赤字続きならだれが責任をとるのか。

答 本来なら市長の私が責任をとると言うべきだが、負える責任と負えない責任がある。議会、市、市民の総意でやることなので共同責任だと思っている。



自転車の安心安全 な利用の取り組み について

い かり たつ や
井 狩 辰 也

問 放置自転車は、窃盗に利用される可能性がある。庁舎の駐輪場の放置自転車への対応は。

答 市役所を利用されていないと見込まれる方に、貼紙による注意喚起をしており、長期間の放置車両については、撤去するように努めている。

問 定期的な庁舎内の駐輪場の監視は。

答 定期的な形では管理ができていない。今後は定期的にすべきだと考えている。

問 市役所以外の市の施設の監視状況は。

答 文化ホール等の鍵のかかる施設は利用者があり、毎日チェックできている。それ以外の施設は不定期な状態なので施設管理者が管理できるように徹底していく。

問 自転車利用者の自転車事故に対する保険等への加入の普及が必要であると考えるが。

答 各交通安全教室で、T Sマークの普及啓発を進めており、広報やすに掲載している。また、自転車小売り業者に、利用者に損害保険等の情報提供や加入勧奨をしてもらえるようお願いしている。





台風18号被害と河川整備について

たか はし しげ お
高橋 繁夫

問 妓王井川が氾濫、滞水が長引く状況となったが、野洲駅南口整備構想に影響を及ぼすと思われる。再度、滋賀県に新川整備を強く要望すべ



昨年9月の台風18号の大雨で冠水した野洲駅南口周辺

きと考えるが、市長の見解は。

答 県に対し要望活動を行っており、妓王井川の治水、安全度を高めてもらうように要望を続ける。上流部は雨水幹線整備で市として最大限努力する。

問 日野川の桐原橋の警戒水位が越えたことから避難指示が出された。日野川改修に対しても強く要望すべきと考えるが、市長の見解は。

答 事業の進捗を図るために、国直轄事業として要望している。

◎第79回国民体育大会主会場誘致について

問 国体主会場に関して、現在の市長の所見は。

答 3候補地の中では、客観的には希望が丘が一番いい。県はこの件に関してクロードでやっているの、透明感を持たせて進めるべきである。市としては、最大限、頑張っている。



道路の耐震対策と安全対策について

うえ すぎ たね お
上 杉 種 雄

問 市内道路で橋梁、橋脚、隧道、擁壁、側壁等の耐震診断の実施状況はどれだけ済んでいるのか。

答 市道における橋梁については、337橋のうち、40橋を滋賀県の橋梁簡易点検要領に基づき点検したが、耐震診断は実施していない。国がインフラ長寿命化基本計画を策定しており、本市も計画策定する必要がある。また、耐震診断もあわせて可能な範囲

内で実施していきたい。

問 市三宅妙光寺線笠作地先の側壁の傾きとエラストイトの脱落、側道の陥没の原因は何か。

答 側壁の傾きの原因は不明であるが、現状では崩落等の危険はないと判断しており、また、エラストイトの脱落は、経年劣化とコンクリートの収縮によるものと推測するが、今後も経過観察をしていき、必要に応じて修繕していく。側道の陥没は、年数の経過により、地盤が自然と転圧されたことが原因と思われる。段差の大きい箇所については、常温の補材で既に補修済みである。



市三宅・妙光寺線側道の陥没



地域活性化について

なか つか なお のり
中 塚 尚 憲

問 現状の地域活性化と課題は。

答 幸せと安心のためにはいろんな要素が必要で、近隣のまちから比べると住みやすさランキングは1桁低い。その要素として、病院や高齢者施設が少ない。その対策である新病院についても、2年半前から質疑応答し、市民に広報や委員会、懇談会などで情報を伝えてきた中で、今更、イロハの議論が起こっている。

民間病院がなくなって市民が十分なサービスを受けられなくなるのは困るので、市としてきっちと位置づける。

商業的機能は近隣から比べても遅れている。今までの施策がそういう方針でされており、今後、その順番を変えて、まちの人がまちを楽しむ、これがやはり原点である。自らのまちで消費を楽しめる。働いて、おいしいものを食べたり、好きなものを着たりなど、まちの中で一定完結することである。また、子どもたちが健全に前向きに伸びていける制度、サービス、就労の場が必要である。

内陸で水もあり、人が安心して住める、そして豊かな文化、買い物ができるまちをめざしたい。





非正規職員の 現状と待遇改善 について

やま もと つよし
山 本 剛

問 非正規労働者が自治体職場にも存在するが、野洲市役所における現状と待遇改善について問う。

答 平成25年4月現在、正規職員432名に対し、嘱託職員192名、臨時職員274名の計466名である。非正規職員が多い職場としては保育・幼稚園、給食センター等である。待遇改善については、平成26年

度においては、保育士・幼稚園教諭、図書館司書を日額7,400円から7,600円に、給食センター調理補助員の時給を750円から850円に改定した。また嘱託職員の雇用の上限を3年から5年に延長する方向で検討を進めている。

◎人権行政の充実と同和行政の推進について

問 人権行政の充実が同和問題の解決につながると考えるが、そのことについて市の考えは。

答 安心して幸福に生きられるということが、まさに人権が守られているということ。生活困窮者への総合的な支援に取り組む等、広い人権の視野での取り組みでまちづくりを進めていくことが、同和問題を含めて人権問題の解消につながっていくと思っている。そういった取り組みを一層進めていく。



野洲市役所前交差点の 通学路の安全確保を

おお た けん いち
太 田 健 一

問 この交差点の歩車分離信号は、子どもの通学に危険があると保護者の方々からの声があり、通学路の変更などの対策が必要では。

答 保護者や地域の総意のもとで、学校の同意を得て、変更するもので、基本的には保護者が主体と



野洲市役所前交差点

なって考えていただくということをお願いしたい。

◎発達障がい者が希望を持てる就労支援を

問 現在、「新野洲市発達支援センター構想(案)」の策定や新たな施設整備の計画が進められているが、発達障がいを抱える子どもたちの就労はさまざまな課題があり、施策の充実が必要。

答 企業への理解の促進、就労機会等の拡大、支援体制、福祉的就労支援の充実に向けた施策の展開を図っていく。

◎国の方針に左右されない保育制度の充実を

問 平成27年度から実施予定の「子ども・子育て新システム」は、保育を市場に委ね、格差を持ち込むという問題が心配されるが、市の保育への影響は。

答 新制度では、保育の量的拡大と質の高い幼児期の教育、保育を総合的に提供するもので、保育に格差を持ち込むものではないと考える。



農地中間管理機構 について

とう こう まさ あき
東 郷 正 明

問 管理機構においては、企業参入で地域農家や集落営農が排除されないか。

答 市においては、農地は基本的に担い手の方たちに使っていただくことになっており、企業にとっても水田の農地はあまり魅力のあるものではなく、状況をみていきたいと考えている。

問 農地の貸し借りは、管理機構に移譲されるが、農

業委員会制度が否定されないか。

答 農業が危機的状況であり、集約という方の優先度を高めて、農業委員会との権限がよい意味で拮抗するものと思っている。

◎交通安全対策について

問 着工に向け進んでいる比江地先の湖南幹線交差点には、供用開始時点での信号機の設置を求める。

答 交通量が非常に多い交差点になる。県に要望する。

問 中北交差点は、通学路でもあり危険である。早期の信号機の設置を求める。

答 昨年6月に滋賀県公安委員会に要望書を提出している。今後も粘り強く要望活動を展開する。

【その他の質問】新踏切拡張・竹ヶ丘団地出口交差点川田橋安全対策。



小中学校で がん教育の実施を

かし やま いくよ
梶山 幾世

問 2人に1人は、がんになると言われている今日、先進地では、がん教育の副教材を作成し、小中学校に配付、がんの仕組み、がんの原因、予防と検診の必要性について、取り組みをされている。がんは、なってからでは手遅れの場合もあり、がんの知識を身につけることが大事である。先進地に学び、積極的な取り組みを。

答 がんの教育は、重要課題と認識しており、今後、教育内容を検討し、できるだけ教育課程の中に位置づけられるよう努めていきたい。

問 国は、モデル校を募集して、がん教育を展開しようとしている。早い対応が大事ではないか。

答 中学校の保健体育の教科で、ゲストティーチャーを招ける状況となれば、積極的に学校にも紹介し、指導、広報を考えていきたい。

◎読書通帳の導入で読書意欲の向上を

問 近年、活字離れが指摘される中、市民に読書に親しんでもらう取り組みの一つに、読書通帳の活用があり、先進地では、読書への挑戦意欲が高まり、成果があるとのこと。財政負担を抑えた効果的な取り組みである。ぜひ導入を。

答 他市の取り組みを参考に検討していきたい。



新・野洲市立病院 建設のプロジェクト について

いな がき せいすけ
稲垣 誠亮

問 新病院の運営形態は、市立経営ではなく、民間経営に委ねるのがふさわしいと考えるが、野洲病院に民事再生法を申請させ、負債を取り除いたうえで、支援先の医療法人を探す検証はされたか。

答 検証はしていない。なじまないと思う。

反問（市長） 病院に賛成か反対か。

答（稲垣） 病院は野洲市内に必要なだと考える。但し、

運営は諸問題を解決したうえで、民間による経営が望ましい。それが結果として無理な場合は、後順位として独立行政法人による経営を選択すべき。場所は野洲駅南口ではなく、郊外が望ましい。

問 県内の市立病院は、一般会計繰入金無しでの黒字病院は一つもない。本心からシミュレーションどおりにいくと思うか。また、累積赤字拡大時の対応策は。

答 十分可能性はあると思う。一生懸命やって、いい薬を使って、機械もフル稼働して、万が一赤字になるとしたら、医療保険制度に問題がある。累積赤字が重なっていく可能性は、否定も肯定もしない。対応策は健全経営すること。

問 本市の人口や財政規模からして、今回の市立病院構想に関し、民意の確認は不可欠と考える。早急に住民投票を行い、合意のうえ、進めるべきでは。

答 稲垣議員が発議、提案されれば制度を運用する。



街づくりと 自主財源

すず き いちろう
鈴木 市朗

問 平成26年度当初予算中、市税が占める構成比45.3%のうち、固定資産税構成比は20.6%となる。増減額1億5,356万円増の要因は。

答 竹ヶ丘第2工区の完成・小規模開発・



開発が進む竹ヶ丘

新築等、また、民間企業の設備投資による増額である。

問 湖南地域は環境や利便性の面で、今後も人口増が見込まれるが、本市の第2ステップとしての市街化区域拡大の考えは。

答 できるだけ本来の民間主導で市街化区域を増やしていくことがよいが、まず、現在の区域を計画的に速やかに整備し、持続ある発展に取り組みたい。

◎学校現場でのいじめの実態と教育の実践

問 小学生俳人、小林凜君の作品で「いじめられ行きたし行けぬ春の雨」「いじめ受け土手の蒲公英（タンポポ）一人つむ」等が入選。いじめに立ち向かう凜君の俳句から一つのヒントがあるのでは。

答 いじめの問題については、さまざまな教材で工夫しながら、子どもたちが自ら考え、よりよい行動ができるような取り組みの展開が大切だと考える。

第7回野洲市議会報告会・懇談会のお知らせ

野洲市議会では、より一層の開かれた議会をめざし、報告会・懇談会を開催します。
市民のみなさまに議会の活動状況をお知らせするとともに、市政に関するご意見等をお聴きします。当日、直接会場へお越しください。（事前申込みは不要です。）

日 時	会 場	担 当 議 員 名
5月9日(金) 午後1時30分～	コミセンぎおう 大ホール	(総務) 北村五十鈴、坂口 哲哉、梶山 幾世 (文福) 丸山 敬二、立入三千男 (環境) 東郷 正明、高橋 繁夫
5月11日(日) 午後1時30分～	コミセンやす 2階 研修室	(総務) 栢木 進、野並 享子 (文福) 中塚 尚憲、稲垣 誠亮 (環境) 矢野 隆行、鈴木 市朗
5月13日(火) 午後7時～	コミセンなかさと 大ホール	(総務) 山本 剛、井狩 辰也 (文福) 岩井智恵子、市木 一郎、太田 健一 (環境) 上村 種雄、河野 司

<懇談会のテーマ> 行財政改革・野洲駅南口周辺整備

研修報告

●議員人権研修

1月22日、講師に赤井隆史さん（部落解放同盟大阪府連合会書記長）を招き、「差別の変遷と身元調査について」をテーマに人権研修を行いました。

「【刺青お断り】の入浴施設の対応は差別か。」や「顔に傷を負った場合の保険金に男女差があるのは差別にあたるのか。」など具体的な例を提示していただき、人権の基準は時代や社会状況によって進化・変化しており、今日的な視点から人権について考えることの必要性を学ぶことができました。

また、「戸籍」の不正取得の事件が紹介され、その抑止策として個人情報を守る事前登録制の「本人通知制度」がつけられたことを話されました。

本市でも昨年10月1日からこの制度が始まりました。

人権は座っていて守られるものではなく、人権意識を高め、自ら守るというスタンスが必要であり、人権を守るためのシステムの重要性をあらためて認識できた研修でした。



野洲市議会 出前懇談会を 実施しています！

野洲市議会では、議員が出向いて市民のみなさまのご意見等を直接お聴きする『出前懇談会』を年間通して実施しています。

お申込みは野洲市議会事務局まで。

- 対 象 市内に在住又は在勤している人で構成する概ね5人以上の団体やグループ
- 懇談テーマ 市政の重要課題等
- 開 催 日 開催期日は問いませんが、開催希望日の20日前までにお申込みください。
- 開 催 時 間 午前9時から午後9時までの間で、1回につき2時間以内
- 問 合 せ 先 議会事務局(Tel.587-6034)まで



参画やすとの出前懇談会

今後の議会予定

月 日	曜日	種 別	開議時刻	摘 要
6月5日	木	本会議	9:00	上程議案の提案説明
6月12日	木	本会議	9:00	議案質疑、一般質問
		委員会	本会議終了後	予算常任委員会
13日	金	本会議	9:00	一般質問
16日	月	本会議	9:00	一般質問
17～19日	火～木	委員会	9:00	委員会審査
24日	火	委員会	9:00	予算常任委員会
26日	木	本会議	13:00	委員長報告、討論、採決

※上記日程は都合により変更される場合があります。

No.38 表紙写真



さくらばさまこども園

平成26年4月、さくらばさまこども園が開園しました。

「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育所施設整備計画」に基づき、野洲第二保育園の耐震対策事業として、桜生に移転、新築され、新たにこども園として開園しました。

保育所、幼稚園の枠を超えたつながりで、111人の子どもたちが元気に通園しています。

写真募集

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を募集しています。どなたでも応募可能です。応募方法は野洲市議会事務局まで。

■TEL (077)587-6034

■FAX (077)586-4300

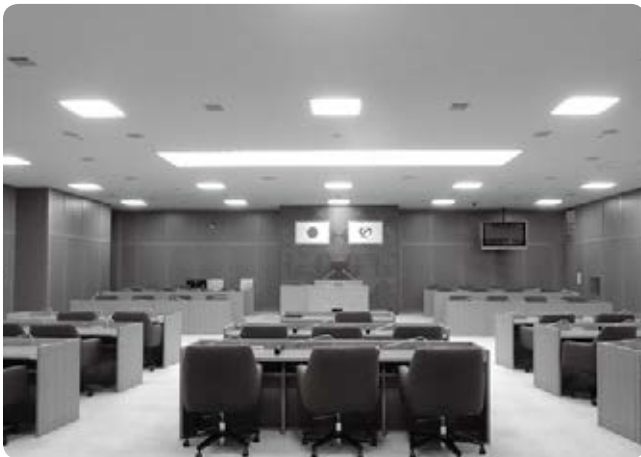
■メール gikai@city.yasu.lg.jp

議員の表彰について

○滋賀県市議会議長会(平成26年2月)

野並 享子 議員(在職20年)

※旧町の年数は表彰規程に基づき、換算し、加算されています。



傍聴のご案内

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室(野洲市役所本館3階)の傍聴席にお入りいただくことができます。



編集後記

現市議会になって半年が過ぎ、はや5月。初夏の日ざしがまぶしく、さわやかな風と若葉の香りが感じられる季節となりました。

2月の定例会では、平成26年度当初予算をはじめ、多くの重要案件が可決され、また、施政方針・教育方針、行財政改革などさまざまな分野の施策について、代表質問や一般質問が行われました。

厳しい財政状況の中、市が直面する課題に議会としても、ともに向き合い、市民にやさしい市政、市民に身近な議会となるよう尽力していきます。

議会だより編集委員会

